

GOAT FELT RAPAIR SOLES

ゴートフェルトリペアソール

取扱説明書

素材に濡れた岩場や苔に対して抜群のグリップ性を誇る山羊毛を使用した張り替え用フェルトソールです。沢登り用ブーツやフィッシング用のウエイディングブーツにご使用いただけます。

なお、ご購入時のサイズ選びには下記適合表をご覧ください。

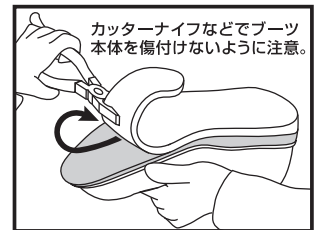
■作業前の準備

シューズをブラシでよく洗って、陰干しで十分に乾燥させておきます。また、次の道具を揃えてください。

【合成ゴム系接着剤、ヘラ、大型カッターナイフ、ラジオペンチ、大型ペンチ、木槌、紙ヤスリ、油性ペン、新聞紙、ヒモor布テープ】

■フェルト剥がし

- 1・ブーツと古いフェルトソールの張り合わせ面にカッターナイフで1~2cmの切れ目をつま先に入れます。この時、ブーツの底を切ってしまうよう慎重に作業してください。
- 2・切れ目が入ったらラジオペンチを使って少しずつソールを剥がします。ある程度まで剥がれたら大型ペンチに替えて、巻くようにして剥がしていきま。
- 3・古いソールがすべて剥がれたら、ブーツのゴム底に残ったフェルトを紙ヤスリでよく落とします。



■接着剤の塗布

- 1・フェルトの上にブーツをのせて油性ペンで外形をなぞります。
- 2・カッターナイフでラインの外側を、ある程度余裕を持たせて大まかに切り取ります。ラインの内側を切ってしまうように慎重に作業します。
- 3・ヘラを使ってフェルトと靴底に接着剤を薄く塗り、完全に乾かします。フェルトが接着剤を吸い込んでしまうようでしたら接着剤を多めに塗ってください。
- 4・再度、接着剤を塗ります。フェルトに塗る際は、エッジ部分の塗り忘れがないように特に注意してください。フェルトを乾かしている間にブーツの裏側にも接着剤を塗ります。



■ソールの張り合わせとカット

- 1・接着剤が指で触ってもベタベタしないくらいに乾いたら、ソールとブーツを張り合わせます。接着剤は一度間違った方向に張り合わせてしまうと修正がききません。細心の注意を払って慎重に張り合わせます。
- 2・つま先や踵のエッジ部分の接着を確実にするために木槌などで叩いたり、ブーツを履いて体重をかけるようにします。
- 3・ブーツの内側に新聞紙などを隙間ができないように詰め込み、ブーツの外側からヒモや布テープなどでフェルトソールとブーツをしっかり締め込み、3~4日間そのままにして完全に乾かします。
- 4・張り合わせがしっかりできたら、カッターナイフでブーツからはみ出した余分なソールを切り取ります。カッターを上下に小刻みに動かしながら切るのが綺麗に仕上げるポイントです。



⚠️ ご使用にあたっての注意

ゴート(山羊毛)フェルトは濡れた岩場や流水時に対して抜群のフリクション性能を備えています。ポリプロピレン製のフェルトに比べ摩耗が早いと言うデメリットも備えています。必ず、毎回フィールドでご使用になる前に、フェルトソールが十分に残っていることをご確認いただき、ソールの張り替えが必要な際は早めの張り替えを心掛けてください。

■適合表

ゴートフェルトリペアソールは当社の以下のウエイディングブーツに対応します。ご購入の際は、下記リストをご参照の上、購入サイズをお選びください。また、当社製品以外の他社製品については、作業内容を販売元にご確認ください。

品番・品名	ゴートフェルトリペアソールサイズ	【M】サイズ	【L】サイズ
#1125303 サワークルーザー		22.5cm~25.0cm	25.5cm~28.0cm
#1126122 ネオプレン ウエイディングブーツ(※1)		S~M	L
#1126135 ネオプレン ブーツフットウエイダー(※1)		XS~M	L~XL
#1129144 サワートレッカー		22.5cm~25.5cm	26.0cm~28.0cm

(※1) ネオプレン ウエイディングブーツ/ネオプレン ブーツフットウエイダーのソールの張り替えに関しては、ソールを剥がす際にウエイダー部のネオプレンを傷つけ防水性を損なう恐れがありますので、お買いあげいただきました販売店にご依頼いただくことをお勧めします。ご自分でソールの張り替えをされる際には細心の注意を払い、ペンチでソールを剥がさずフェルトを若干残しながら徐々にカッターナイフでソールを剥がしてください。